

## 大阪市長祝辞

大阪公立大学の、記念すべき第1期生として、ご入学・ご進学された皆さん、本日は誠におめでとうございます。心からお祝いを申し上げます。

また、西澤理事長、辰巳砂学長をはじめ、大阪公立大学の開学にご尽力をいただいた大学関係者の皆様に敬意を表しますとともに、本日ご臨席をいただいている皆様のこれまでのご支援に、設立団体を代表して感謝を申し上げます。

大阪市立大学と大阪府立大学は、ともに140年を超える長きにわたる歴史と伝統を有し、ノーベル賞受賞者や直木賞受賞者をはじめ、数多くの有為な人材を育み、社会に送り出してきました。

大阪公立大学は、この両大学の歴史と伝統を受け継ぎながら、様々な強みを有する、学生数約1万6千人を擁する全国最大規模の公立大学として、新たな歩みを始めることとなります。

現在は、深刻な地球環境問題や世界で蔓延するウィルスとの戦い、また平和を脅かす世界の情勢など、人類にとって大きな試練を迎えています。このような人類の英知が試される困難な時代に、両大学の英知を結集した大阪公立大学が誕生することは、まさに時代の要請ともいえ、そのポテンシャルを発揮することが大いに期待されるところです。

世界の大都市が発展してきた歴史を振り返れば、その礎として、名門と呼ばれる大学の存在があります。現在も、シリコンバレーにおけるスタンフォード大学のよう、イノベーションが絶えず生まれる都市には、その中核に優秀な人材を惹きつける大学があります。

大阪公立大学には、飽くなきまでに真理を探究する「知の拠点」として、これからも大阪の発展・成長に大きく貢献し、アジアをはじめ、世界中から優秀な研究者や学生が集う「選ばれる大学」となり、世界レベルの大学へと飛躍されることを期待いたします。

同時に、これまで同様、市民から愛され、市民の誇りとなる存在となっただきたいと思います。

これから大阪公立大学で学ばれる皆さんには、この真理の探究の場で、知的好奇心を思う存分に発揮してください。大阪公立大学は、皆さんのみずみずしい感性を大切にし、必ずや期待に応えてくれるでしょう。

今の希望に満ちた気持ちを忘れず、高い志を持って勉学に励み、これからの人生の礎となるような有意義な学生生活を送ってください。そして失敗をおそれず挑戦する気持ちを大事に、この大阪から日本を、さらには世界を引っ張っていくリーダーになっていただくことを期待しています。

結びとなりますが、大阪公立大学のご発展と、本日ご臨席の皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申しあげ、お祝いの言葉といたします。

令和4年4月11日  
大阪市長 松井 一郎